

研究実施のお知らせ

2023年11月30日 ver.1.0

研究課題名

奇形腫に合併する自己免疫性溶血性貧血発症機序の解明

研究の対象となる方

2011年1月から2023年12月の間に島根大学医学部附属病院で奇形腫と診断されて小児科で診療していた患者さん

研究の目的・意義

自己免疫性溶血性貧血は非常にまれでその原因も明らかではありません。今回、奇形腫に合併する自己免疫性溶血性貧血の発症機序を解明することにより、日常診療に役立ちたいと思います。

研究の方法

島根大学医学部附属病院病理部で保管されている奇形腫の病理検体あるいは病理部あるいは小児科で保管している嚢胞液を用いて、溶血性貧血の原因のタンパク質である、Band3, RhD, GPA が発現しているか検討します。なお、本研究に用いる試料（病理組織と嚢胞液）は通常診療の検査の後、残った試料を保管してあるものを使用します。

また、奇形腫の患者さんの臨床情報（性別、発症年齢、発症部位、基礎疾患、合併症、治療経過、病理診断）を電子カルテから収集します。

なお、臨床情報と試料は、提供者の特定につながる名前、ID等を削除し、特定の個人を識別することができないように研究用の識別符号を用いて、研究対象者リストを作成して管理します。

研究の期間

2024年1月24日～2025年12月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部小児科学講座 竹谷健

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年12月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部小児科学講座 竹谷健

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2220 FAX 0853-20-2215